

第68回市民総合体育大会競技別実施細目（団体戦）

（試合規定等）

【軟式野球】

- 1 集合時間 試合開始予定時刻30分前
- 2 開会式 なし
- 3 チーム編成 (1) 監督、選手を含め20名 社会人及び学生（2名まで）で構成。※但し、学生は各連盟に登録している選手は除く。
- 4 試合方法 (1) 全試合7回戦トーナメント、得点差によるコールドゲームは、5回以降7点差とする。（降雨、日没も同じ）3位以下の決定戦は実施しない。
(2) 試合開始予定時刻30分前に集合しない時は「棄権」とする。
(3) 延長戦は行わない。同点の場合は、最終メンバー全員の「ジャンケン」とする。
(4) 1時間40分を越えて、新しいイニングに入らない。
- 5 注意事項 (1) ベンチは、抽選番号の若いチームから一塁側とする。ベンチ内は「禁煙」とする。
(2) 選手の変更は、試合開始予定時刻の30分前にメンバー交換用紙の打順表の頭に「変」と記入し、提出するとともに、変更用紙も同時に提出する。
(3) エフォーム又は運動着（但しハーフパンツは不可）を着用し背番号は必ずつけること。
(4) スパイク・運動靴は必ず着けること。
(5) 捕手は、マスク、レガーズ及びヘルメットを着用のこと。
(6) 打者・次打者及び走者は必ずヘルメットをかぶること。
(7) (5) (6) に違反した場合は、出場できない。
(8) ファウルボールの処理は、1塁側は1塁ベンチ、3塁側は3塁ベンチ、バックネット周辺は攻撃側とする。
(9) 1日目が雨天等による中止の場合は、2日目に1日目分の大会日程を大神スポーツ広場・パレスタ（平塚球場）の両会場で行う。（トナメント表参照）

【バスケットボール】

- 1 集合時間 試合開始予定時刻45分前
- 2 開会式 なし
- 3 チーム編成 (1) 監督1名 選手15名
- 4 試合方法 (1) 男・女ともトーナメント戦、ブロック優勝、3位以下の決定戦は実施しない。
(2) 使用球は男7号・女6号とする。
(3) 現行「(公財)日本バスケットボール協会 バスケットボール競技規則」を適用する。
(4) 試合時間は男・女とも7分クォーター制、インターバルは2分間、ハーフタイムは10分間とし、延長戦がある場合は2分のオーバータイムとする。
(5) ユニフォームは各チームの選手が同色のものを着用する。
- 5 競技運営 (1) あらかじめプログラムで指定されたチームがテーブルオフィシャル（TO）及び審判を担当する。
(2) 各開催日の第1試合のチーム及びTOがコート準備を行い、最終試合のチーム及びTOがコートの後片づけを行う。
- 6 諸注意 (1) メンバー表は当該試合前の試合のハーフタイム終了時までにはTO席に提出すること。（第1試合の場合は試合開始の30分前までに提出）また、選手のエントリー変更がある場合は所定の用紙を前の試合のハーフタイム終了時までには本部に提出すること。提出なき場合は「失格」とする。
(2) ゲーム開始時間に選手が5人揃わないチームは、「棄権」とする。
(3) ベンチは抽選番号の若いチームがTO席に向かって右側とする。
(4) TO及び審判の割り当ては必ず履行すること。不履行の場合は「失格」とする。特にゲーム終了後に担当する場合は競技運営に支障が生じないように履行すること。
(5) 更衣室の衣類や貴重品は、盗難防止のため各チームにて責任をもって管理すること。
(6) 会場における使用上の注意(喫煙場所、上下足の区別、フロア内のスリッパ使用禁止・ベンチエリア以外での飲食厳禁等)については会場のルールを厳守すること。また、ゴミについては各チームが責任をもって持ち帰ること。

【バレーボール】

- 1 集合時間 8時45分 (受付時間8時45分～9時15分)
- 2 開会式 9時30分
- 3 チーム編成 (1) 9人制: 監督1名 選手15名
※選手交代は、1セットにつき6回までとする。
- 4 試合方法 (1) 全試合トーナメント、3位以下の決定戦は実施しない。
(2) 全試合15点、3セットマッチとする。
(3) コートの規格、男21m×10.5m、女18m×9m、
ネットの高さ、男2m38cm、女2m15cm
(4) 試合球は、男・女とも5号
- 5 注意事項 (1) 選手変更は第1試合が始まるまでに提出すること。
(2) 開会式には、選手又は代表者が参加すること。
(3) 試合順序は、試合当日の受付状況により変更(繰り上がる)になることがある。

【剣 道】

- 1 集合時間 9時00分
- 2 開会式 9時30分
- 3 チーム編成 (1) 監督1名 選手3名(2名での出場の場合は、中堅を欠とする)
- 4 選手内訳 (1) 先鋒、中堅、大将共に5段以下とし、チームの最高段位者を大将とする。
- 5 試合方法 (1) 試合はブロックリーグ戦、決勝トーナメントとする。
(チーム数により決勝リーグにすることもある。)
(2) 勝負は3本、時間は3分、延長なし、引き分けあり。

【ソフトボール】

- 1 集合時間 試合開始予定時刻30分前
- 2 開会式 なし
- 3 チーム編成 (1) 監督1名 選手15名(男子のみ)監督が選手を兼ねる場合は、選手欄にも名前を記入すること。
- 4 試合方法 (1) 5回戦トーナメントとし、3回以降7点差のときはコールドゲームとする。
(降雨、日没の場合は、3回終了を以て試合成立とする。)
(2) 試合時間は70分。同点の場合は、最終メンバー全員の「ジャンケン」とする。
(3) バットは3号ソフトボール用を使用のこと。
(4) DP(指名選手)制及び再出場制は採用しない。
(5) 選手変更届は開始予定時刻30分前までに提出する。
(6) 試合開始予定時刻30分前に集合(変更者含む)しないときは、「棄権」とする。
(7) 5回以後、同点の場合は時間までタイブレークを採用する。
- 5 注意事項 (1) ベンチは、抽選番号の若いチームを一塁側とする。ベンチ内は「禁煙」とする。
(2) ユニフォーム又は運動着(但しハーフパンツは不可)を着用し背番号は必ずつけること。
(3) 金属製スパイクを使用してはいけない。ただし運動靴・帽子は必ず着用のこと。
(4) 捕手は危険防止上、スロートガード付のマスクを必ず着用すること。
(5) レガース、プロテクターの着用は任意とする。
(6) 打者、次打者及び走者は必ずヘルメットをかぶること。
(7) 1日目が雨天等による中止の場合は、2日目に1日目分の大会日程を大神スポーツ広場で行う。(トナメント表参照)

【射 撃】

- 1 集合時間 7時30分
- 2 開会式 7時45分 (監督会議7時30分) 射撃開始8時
- 3 団体の部 (クレ射撃)
チーム編成 監督1 選手3名 選手は銃砲所持者のみ (選手変更は2名まで可)
競技方法 (1) 1チーム3名 (各自1ラウンド25標的2回) 計150点満点の最高得点位とする。
(2) 合計得点が1～3位で同点の場合、3名の最終ラウンドの合計得点の上位から決定する。
なお、同点の場合はチーム選手代表者1名によりロングランを行い、上位を決定する。4位以下が3名の最終ラウンドの合計得点が同点の場合は射順により決定する。
(3) 使用装弾は24gとする。
- 4 個人の部 (クレ射撃)
競技方法 (1) 団体戦の射撃成績を採用し決定する。
(2) 1～3位で同点の場合はロングランを行い上位を決定する。4位以下は最終ラウンドの得点の上位から決定する。更に同点の場合は同位とし順位を決定する。
- 5 その他 (1) 競技進行に選手監督は協力をする。 (開催当日の状況により、競技方法を変更することがある。その際、監督選手に周知する。)
(2) 使用する装弾については各自負担とする。

【ボウリング】

- 1 集合時間 9時00分 全チーム集合次第、監督会議を開催する。
- 2 開会式 9時30分
- 3 チーム編成 (1) 5人で1チーム
- 4 試合方法 (1) 1人3ゲーム、チーム15ゲーム。トータルピンアメリカ方式とする。
(2) ハンディキャップは、男子50歳以上5ピン、60歳以上10ピン、70歳以上15ピン、女子40歳未満10ピン、40歳以上15ピン、50歳以上20ピン、60歳以上25ピン、70歳以上30ピンとする。
- 5 その他 開場 AM8:30～9:30まで練習ができます (実費) 該当レーン
競技開始 AM10:00

【ソフトテニス】

- 1 集合時間 8時30分
- 2 開会式 9時00分
- 3 チーム編成 (1) 監督1名 選手5組
- 4 試合順序 (1) 男子34歳以下②男子35歳以上③女子④男子35歳以上⑤男子34歳以下
- 5 試合方法 (1) ルールは、ハンドブック競技規則とする。
(2) 全試合トーナメント、3位以下の決定戦は実施しない。
(3) ゲームは7ゲームとし、勝敗は3点先取とする。初戦は全組とも試合を行う。
(4) チーム編成の都合により男子の中にミックス・女子が出場することができる。
(5) 対戦相手ごとに選手変更ができる。
(6) 登録選手の変更は、当日受付時までとする。
(7) 交替選手5名の登録もできる。
- 6 その他 雨天等による中止の場合は、予備日に行う。

【自 転 車】

- 1 集合時間 8時30分 (受付時間8時30分～8時50分)
- 2 開会式 9時00分
- 3 チーム編成 (1) 監督1名 選手3名以上5名まで。
- 4 競技方法 (1) 競技は1, 000mタイムトライアルとし、1地区3名以上の出場で上位3名総合タイムをもって順位を決定する。1地区3名以上の参加がなければ出場を認めない。
(2) 車種は軽快車とし、試合用は協会で作意する。
(3) 自転車競技用ヘルメットを必ず着用すること。(協会でもヘルメットを用意)
- 5 その他 雨天等の場合は中止とする。

【バドミントン】

- 1 集合時間 8時20分(シード地区は10時集合)
- 2 開会式 8時45分
- 3 チーム編成 (1) 監督1名 選手6～12名
- 4 試合順序 ①女D②男D③混合D④男D⑤女D
- 5 試合方法 (1) 全試合トーナメント、3位以下の決定戦は実施しない。15ポイント3ゲームマッチのラリーポイント。14オールでジュース、上限20ポイントとする。
(2) 男女とも重複して出場できない。
(3) 男女問わず、出場選手の3分の1以上40歳以上の者が含まれること。
(6人チームは2人・8人チームは3人・10人チームは4人40歳以上の者を含む。)
(4) 初回戦は5試合とも行う。
(5) 3組の申込みがあればチームとして認める。但し、初回戦のみ重複して5試合を行う。
(6) 3・4組のチームは、女D・男D・混合Dのいずれの試合に出場するか選択できる。
(7) 使用コックは、公認コック(日本バドミントン協会)を使用する。
- 6 諸注意 (1) 更衣室・観覧席の衣類・貴重品は、盗難防止のため各チームにて責任をもって管理すること。
(2) 体育館における使用上の注意(喫煙場所・上下足の区別・フロア内のスリッパ使用禁止・コートサイド以外での飲食厳禁等)については、体育館のルールを厳守すること。また、ゴミについては各チームが責任をもって持ち帰ること。

【卓 球】

- 1 集合時間 9時00分 監督会議9時15分
- 2 開会式 9時30分
- 3 チーム編成 (1) 監督1名 選手4～8名
- 4 試合順序 ①女子シングルス(年齢制限無し)
②ミックスダブルス・女子ダブルス可(合計年齢120歳以上)
③男子ダブルス(年齢制限無し)
④ミックスダブルス・女子ダブルス可(合計年齢80歳以上)
⑤男子シングルス(年齢制限無し)
- 5 試合方法 (1) 全試合5セットマッチ(11本)とする。3位決定戦は実施しない。
(2) 予選リーグは全試合を行い(記録は3点先取とする。)、トーナメント(ベスト8)以降は3点先取とする。
(3) 4名以上の参加があればチームとして認める。
(4) 登録選手以外の出場はできない。
(5) 出場は各試合1人1種目とする。
(6) 棄権する場合は、オーダー提出前に相手チームに棄権を知らせ、試合順序が先の試合から棄権にすること。
(7) 使用球は、プラスチックボール40^{mm}(白色)とする。

【サッカー】

- 1 集合時間 試合開始予定時刻20分前
- 2 開会式 なし
- 3 チーム編成 (1) 監督1名 選手20名
- 4 試合方法 (1) 競技時間50分(25分・5分・25分)とする。
(2) 引き分けの場合は、3本のPK戦、その後サドンデス方式で勝者を決める。
決勝戦については、Vゴール方式で20分(10分・5分・10分)の延長戦を行い、決しない場合は、上記と同様のPK方式で勝者をきめる。
(3) 3位以下の決定戦は実施しない。
(4) 試合成立人数は8名以上とする。(試合中7名未満になると不成立になる。)
(5) 競技中の選手交代は、予め交代要員として届け出た最大9名まで認め、自由な交代(再入場可)とする。交代用紙は使用しません。
(6) 退場処分を受けた者は、以後の全試合の出場を認めない。
(7) 大会期間中に累積警告が2回に達した者は、次の1試合の出場を停止する。
(8) チームは同一ユニフォーム(ビブス可)を着用し、背番号を必ず付ける。
(9) メンバー票は、試合開始予定時刻の20分前までに本部に提出する。
- 5 注意事項 (1) 閉会式は、馬入ふれあい公園サッカー場で決勝戦終了後に実施する。
(2) 試合方法に記載していない競技規則については、最新の日本サッカー協会競技規則にしたがって実施する。
(3) 試合開始予定時刻10分前に、先発選手は本部前で用具の点検を受ける。
(4) 試合エントリー票は3部用意し、本部へ提出しチェックを受けること。
(5) 試合数が多いので、大会運営に積極的に協力をお願いします。特にメンバー変更、試合エントリー等の時間厳守をお願いします。
(6) 日程がハードで、暑い時期なのでチームで十分な選手管理をお願いします。
(7) 1日目が雨天等による中止の場合は、2日目に1日目分の大会日程を馬入ふれあい公園サッカー場天然芝・大神スポーツ広場の両会場で行う。(トナメント表参照)

【陸 上 競 技】

- 1 集合時間 9時00分
- 2 開会式 なし
- 3 出場制限 (1) 1種目2名 1人2種目以内(リレーを除く)
- 4 男子の部 100m、400m、800m、1,500m、5,000m、400mR、走幅跳、走高跳、砲丸投(9種目)
- 5 女子の部 100m、200m、800m、3,000m、400mR、走幅跳、砲丸投(7種目)
- 6 競技規定 (1) 選手の変更のみ5名まで認める。但し、当日午前8時30分までに変更の手続きをすること。
(2) 種目の変更は一切認めない。プログラムに誤記がある場合は、競技開始前までに本部に申し出ること。
(3) 選手はナンバーカードを胸、背部に確実につけること。(走幅跳、走高跳はどちらか1ヶ所とする)
(4) 女子3,000m、男子1,500m、男子5,000mは本部で用意する特別ナンバーカードを使用する。
なお、すべてのトラック競技種目は、本部で用意する腰ナンバーカードを右腰にけること。(リレーはアンカーのみ)。返却(回収)は、競技終了後直ちにゴール付近で行なう。
(5) 選手召集所(100mスタート付近スタンド下:競技者係)での受付は必ず本人が行うこと。召集締切り時間はトラック種目は競技開始20分前まで、但しリレーは30分前までとする。フィールド種目は競技開始30分前までとする。召集に遅れた者は棄権とみなす。
(6) リレーオーダー用紙は競技者係にて受け取り、競技者係へ提出することで第1コール終了とする。
(7) 走高跳の最初の試技は男子1.40mの高さから始める。以後の上げ方は5cm単位とする。
(8) 走高跳を除くフィールド競技については、試技を4回行い順位を決定する。
なお試技順は、スタートリスト順とする。(プログラム掲載)
- 7 得点方法 (1) 各種目とも1位8点、2位以下順次1点減差とし、合計得点の多い地区を優勝とする。同点の場合は各種目の1位数の多い地区を上位とする。
- 8 特別表彰 (1) 各種目において下記のを表彰する。
ア 10年以上連続で優勝したもの。
イ 永年にわたり優秀な成績を収めたもの。

【テ ニ ス】

- 1 集合時間 試合開始予定時刻10分前
- 2 開会式 なし
- 3 チーム編成 (1) 監督1名 選手3組
(2) 男子6名 女子4名(ランキング順に登録すること)
- 4 試合順序 ①男子ダブルス ②女子ダブルス ③男子ダブルス
- 5 試合方法 (1) 全試合ダブルストーナメントとし、3位以下の決定戦は実施しない。
(2) 全試合1セットマッチ(6-6で7ポイントタイブレーク)ノーアド方式とする。
(3) 勝敗は2点先勝とし、初回戦は全組とも試合を行う。
(4) 登録内でのペア変更は認める。ただし、ランキング上位のペアはNo.1ですること。
(5) ゲーム前のウォームアップはサービス4本とする。
(6) テニスウェアを着用すること。ただし、長ズボンの着用は認める。
- 6 その他 雨天等による中止の場合は、予備日に行う。

【ゲートボール】

- 1 集合時間 8時30分
- 2 開会式 9時00分
- 3 チーム編成 (1) 監督1名 選手8名(主将含む)
- 4 競技方法 (1) 原則として日本ゲートボール連合規則による。
(2) トーナメント方式
(3) 3位決定戦を行う。
- 5 その他 (1) ゼッケンはチームで用意する。
(2) スティックは各自で用意する。
(3) 監督は、選手として出場できない。

【パークゴルフ】

- 1 集合時間 8時30分
- 2 開会式 8時50分
- 3 チーム編成 (1) 申込責任者1名、選手5名で編成する。
※但し、5名中1名は女性とすること。
※申込責任者が選手を兼ねるときは、選手として規定人員内で申し込むこと。
- 4 競技規則 (1) 日本パークゴルフ競技規則を準用する。
- 5 競技資格 (1) 各地区体育振興会単位で構成されたチームで高校生以上とする。
(1地区1チーム)
- 6 競技方法 (1) 18ホール ストロークプレーとする。
(2) 通常スタート方式(A織姫、B彦星の各1番ホールから)によりスタート
(3) 選手変更は原則として認めない。
但し、体調等を考慮し、登録者の出場が出来ない場合に限り、最大2名までの変更を認める。
(4) チーム全員の打数を合計した点数により順位を決定する。但し、同点の場合はプレーオフで決定する。
(5) 選手は同チームの選手と同組でスタートしない。
(6) 組合せ、スタートホール等は、主管団体で決定する。
- 7 表彰 (1) 団体表彰…優勝～3位(優勝には、優勝杯及び賞状を授与する。2、3位チームには賞状を授与する。)
(2) 個人表彰…男女共に優勝～3位まで賞状を授与する。
(3) ホールインワン賞

第 6 8 回市民総合体育大会競技別実施細目

(試合規定等)

..... 公開種目

【水 泳】(個人戦)

- 1 集合時間 8時40分
- 2 開会式 9時30分
- 3 出場制限 (1) 1人2種目
- 4 種目

種目	性別	距離
自由形	男・女	25m・50m・100m
平泳ぎ	男・女	25m・50m・100m
背泳ぎ	男・女	50m・100m
バタフライ	男・女	25m・50m・100m
個人メドレー	男・女	100m

5 参加区分

区分	18	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70
年齢	18	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70
	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～
	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74
区分	80	85	90	95				小低	小高	中学	高校
年齢	80	85	90	95				1年	4年	1年	1年
	～	～	～	～				～	～	～	～
	84	89	94	99				3年	6年	3年	3年

年齢は暦年齢(2019年12月31日現在の年齢)とする
 高校生以下は学年とする

- 5 競技方法 全競技タイムレースとする。
- 6 競技順序 プログラム順とする。
- 7 その他 水深 2mです

【空 手 道】(個人戦)

- 1 集合時間 9時00分
- 2 開会式 9時30分
- 3 出場種目 各階級共に、形・組手競技とする。但し、参加人数により統廃合あり。
 - ① 小学5～6年生有段・有級男子、小学5～6年生有段・有級女子
 - ② 中学生有段・有級男子、中学生有段・有級女子
 - ③ 少年男子有段・有級(高校生)、少年女子有段・有級(高校生)
 - ④ 成年男子有段・有級19～29歳、成年男子有段・有級30～39歳、成年男子有段・有級40～49歳、成年男子有段・有級50～59歳、成年男子有段・有級60歳以上
 - ⑤ 成年女子有段・有級19～29歳、成年女子有段・有級30～39歳、成年女子有段・有級40～49歳、成年女子有段・有級50歳以上
- 4 競技方法 全日本空手道連盟競技規定審判規定細則(新ルール採用)による。
(一部平塚市空手道連盟申合せ事項による)
 - (1) 組手競技
 - ① 「競技」は個人戦のみ。
 - ② 「フルタイム」1分6ポイント差。
 - ③ 「1分内」で勝負が決しない時は先取点をとっている方が勝ち。
 - (2) 形 競 技
 - ① 競技は個人戦のみ。
 - ② 判定は、主審及び副審4名の旗判定により決する。
 - ③ 初戦から決勝までの全「試合」、同一形の繰り返し演武を可とする。

【弓 道】(個人戦・団体戦)

- 1 集合時間 9時00分
- 2 開会式 9時30分
- 3 個人戦 男・女
- 4 参加資格
 1. 平塚市内在住の中高校生(保護者もしくは責任者の付添が必要)
 2. 平塚市内在住の一般人
 3. 平塚市弓道協会役員(平塚市外在住者の参加を可能とする)
- 5 競技方法
 - (1) 個人戦 各人8射 (4矢2回大回り)
学生の部、一般の部
的中数により順位を決定
優勝決定戦は射詰、それ以外は遠近競射
 - (2) 団体戦
団体戦は一般のみ7地域で行う。
個人戦の成績を基にして、各地区上位3人の的中数の合計により優勝を決定する。
同中の場合、各地区上位3人による同中競射。
同中競射の場合、入場は一手、予備矢を用意すること
 - (3) 個人戦出場者はその成績をもって団体戦を兼ねる
 - (4) 全日本弓道連盟競技規則及び大会競技規定による大会とする
- 6 表彰
個人の表彰は平塚市在住者を対象とする。
 - (1) 個人 学生の部：1位～3位(表彰) 4～10位入賞
一般の部：1位～3位(表彰) 4～10位入賞
 - (2) 団体 1チーム(平塚市弓道協会から表彰) 2～3位入賞
- 7 その他 (1) 個人戦終了後、「演武披露会」を開催する。

【剣 道】（個人戦）

- 1 種 目 男子高校生、男子三段以下、男子四段以上、女子高校生、女子一般に分ける。
- 2 競技方法 トーナメント及びリーグ戦とする。

【射 撃】（個人戦）

- 1 種 目 (1) クレー射撃競技 8月18日(日)
※団体戦での個人得点を個人成績とする。
(2) エアーライフル競技 8月17日(土)
※会場『平塚エアーライフル射場(熊山ビル4F)』
- 2 競技方法 (1) クレー射撃競技
① 1人25発射、2ラウンド国際ルール最高得点位
※団体戦成績を採用する。
② 1～3位同点の場合はロングランにより決定する。
(2) エアーライフル競技
① 1人40発立射最高得点位
② 同点の場合は最終シリーズの最高得点者を上位とする。
- 3 そ の 他 クレー射撃競技で使用する装弾については各自負担とする。

【柔 道】（個人戦）

- 1 受付時間 9時00分 試合開始9時30分(予定)
- 2 種 目 (1) 有段者の部
- 3 競技方法 (1) 全試合ともトーナメント方式とする。
(参加人数により、リーグ戦に変更する。)
- 4 そ の 他 (1) 試合終了後、交流を兼ねた練習会を開催する。